

研究分野 理科教育, 地学教育, 大分の地質

キーワード 学校教育, 理科, 地学, 防災, 地質, 岩石, 教材

理科教育の研究

教育学部 学校教育教員養成課程 小学校教育コース (理数教育講座)

<http://www.oita-u.ac.jp/>

教授 三次 徳二 (Tokuji Mitsugi)



研究概要

1. 理科教育の研究 (特に地学教育)

理科教育について、指導法や教材の研究を行っているが、特に地学教育の研究を行っている。小、中、高等学校における理科の地学領域の指導法や、教材開発法について検討を行っている。地学と関連して、防災教育 (ハザードマップの授業における利用や普及など) にも取り組んでいる。

2. 教育課程の研究 (主に理数教育)

高等学校においてどのような教育課程を編成していくか、学校の目標や、地域ごとの特徴などに焦点を当てて研究を行っている。特に、理数教育に焦点を当てて、スーパーサイエンスハイスクールなど、科学技術系人材育成の視点から調査を行っている。

3. 大分県の地質の研究

大分県の地質について、大分県中部、南部の堆積岩を中心に研究を進めている。また、地質と関連して、大分県内の河川の河床礫の研究を行っている。

アピールポイント (技術・特許・ノウハウ等)

特に、大分大学教育学部 (学芸学部, 教育福祉科学部を含め) の卒業生の要望は、できる限りお応えしたいと考えています。可能な領域は以下の通りです。

1. 理科教育 (地学教育) については、指導法の相談など
2. 教育課程との関連については、学校評価の仕組みの立案や外部評価など
3. 大分県の地質については、岩石の鑑定相談など
(岩石の種類によっては、他の研究者を紹介します)

応用可能な分野

(大分県内におけるこれまでの実績)

1. 理科教育 (地学教育) に関する各種相談, 講演など
2. 高等学校教育に関する外部評価など
3. 県内企業からの岩石鑑定依頼, 商品化相談など